



NPO 法人よこすかシティガイド協会

黒船



10号

発行：NPO法人よこすかシティガイド協会

発行日：令和6年3月31日

責任者：理事長 小舟 浩治

編集：会報編集チーム リーダー 小舟浩治



HP QR コード

URL: <http://yokosuka.kankoh-guide.com/>

新しい運営体制の始まり

二十周年をこえて（その3）

理事長 小舟 浩治

二年前、当協会の活動二十周年記念プロジェクトとしてガイドブック「風に吹かれて散歩道」の発行および新しいツアー企画「ホテル客ツアー」を企画しました。ガイドブックは昨年九月に販売開始となり、予定販売部数五百冊が好評のうちにはほぼ完売となり、「ホテル客ツアー」は「よこすか散歩」というタイトルで、一般の人を対象として、毎週日曜日に実施するようになり、両記念プロジェクト共に会員の努力により所期の目的を達成したと言えます。

これら二十周年プロジェクトと並行して、当協会の運営体制の改善に取り組んで参りました。令和四年度には新体制改善の方向性の検討、五年度には新体制に移行するため準備と新体制のための運用規定の改定に取り組み、この四月から新しい運営体制下での活動が始まることとなります。このような大きな運営組織の改善を行うこ

とになった経緯について紹介したいと思います。

当会発足以来、地区部会を中心に組織運営をおこなってきました。それは、分担して地域の観光資源を発掘し、新たなツアーコースを作っていくことにより、専門性の高い充実したガイド活動を行う能力を身に付ける必要があったからだと思います。この方式によって、各地区の様々なツアーコースが開発され、その集大成としてガイドブック発行できたことは当会の活動の大きな成果です。

しかし、こうした協会の活動は長年にわたり先輩会員の尽力によるものであり、現在の運営体制を継続することは不可能であることが明らかです。役員世代交代を図らなければ会の存続が危ぶまれます。

役員世代交代が行われないのはいくつか理由があります。一つには新しく入会する会員の多くは仕事を持っており、会の運営業務を伴う理事の引き受け手が無くなるという状況になっています。

このような状況に対処するため

に、協会運営に係る業務を多くの会員で分担することで無理なく担っていきける体制を目指し、この四月から新体制に移行することになりました。以下は新体制の主なポイントです。

- ① 会の運営に係る業務については担当理事の下で委員および委員会が組織的に実務を担当する。
 - ② これまでのように所属する地区のツアーを担当するのではなく、希望するツアーを自分で選んで参加する。
 - ③ 多数の会員にツアー実行責任者を担当してもらうことで、ツアー運営の経験を積んでもらう。
 - ④ 会員の住所による地域グループを作ることで、より地元との繋がりを深める。
- 四月から新しい運営方式に移行しますが五月までを移行期間として業務の引継ぎなどを行う期間としています。新しい運営方式への移行についてはまだ未整備の部分がありますが、皆さんのご協力により、早く新体制が軌道に乗ることを願っています。

■横須賀の名所紹介（第 3 回）

「逸見・塚山公園の散歩」 栢 正勝

逸見・安針塚地区には、塚山公園を始め、四季折々の草花、野鳥と出会うスポットが沢山あります。

県立塚山公園

横須賀港が眺望出来る標高 133m の高台にある公園で、桜の開花シーズンになると大勢の花見客で賑わう、近年は外国人グループ客の花見も少なくない。毎年 4 月 8 日は、横須賀市の国際式典の一つである「三浦按針祭観桜会」が同公園内で行われる。この日に合わせ、追浜田浦部会は企画ガイドを催行している。



按針塚（二基の供養塔）

公園北側には、「三浦按針夫妻の墓」と言われる二基の石造宝篋印塔がある。向かって右が三浦按針（ウィリアム・アダムズ）、左が妻「おゆき」のものである。



明治 38 年には、塚の発掘調査でアダムズの遺体の形跡がない事が確認された為、墓ではなく、供養塔とされた。（墓は、長崎県平戸市にある。）

この供養塔は、1620 年に平戸で病没したアダムズの遺言により、江戸城を望める場所との事で、逸見の領民達によって現在の場所に作られた。

三浦按針（ウィリアム・アダムズ）

日本に最初に来た英国人ウィリアム・アダムズ。江戸時代初期に徳川家康に外交顧問として見え、家康の天下統一に貢献した横須賀の誇る歴史的人物である。

按針は、英国ジリングム生まれで、オランダの貿易会社に所属する「東洋遠征船団」に航海士として加わり、1598 年 6 月にオランダ・ロッテルダム港を 5 隻の船で出発し、うち 1 隻（リーフデ号）のみが 1600 年 4 月に大分県臼杵市の海岸に到着した。

当時、豊臣政権の五大老であった徳川家康の取り調べにより信頼を得て、航海術、幾何学や天文学など

西洋事情、知識を伝えた。

1600 年 10 月関ヶ原の戦いには、リーフデ号積荷の大砲、西洋式火器等の武器が使用された。

その後、伊東市で、日本初の西洋式帆船を建造、その他数々の功績を上げ、家康から日本人名「三浦按針」を与えられ、江戸日本橋の名主の娘「ゆき」と結婚し、相州三浦郡逸見村 250 石の旗本となった。

平戸のオランダ商館、英国商館の設立及び貿易に大きく貢献した。

コロボックルの小径

塚山公園に続く小径には、「私設コロボックルの野外図書館」がある。三浦按針関係の歴史本、佐藤さとる作品の本が盛り沢山、絶滅危惧のトウキョウサンショウにも出会えます。

鹿嶋神社

1410 年（応永 17 年）、三浦遠江守が創建した。1636 年には、2 代目按針（ジョセフ、スザンナ）が社殿を整備したと言われる。



この地は、三浦按針の屋敷跡とも言われ、按針塚登り口付近はぶどう屋敷（ぶどう畑）とも呼ばれており、パンを焼き、肉を食べてワインを飲んでいた。

浄土寺

瀧江山浄土寺、浄土真宗の寺、本尊は阿弥陀如来像鎌倉時代に、畠山重忠が創建したと伝えられる。



三浦按針の菩提寺と知られ、江戸日本橋按針町寄進の打敷、按針寄進の念持仏観音像、貝葉経（ばいたらよう）等が保存されている。

按針フェスタ 2019 では、三浦按針四百回忌法事も行われ市民 200 人以上が参加した。

庫裏には、1747 年に作られた梵鐘がある。太平洋戦時中に海軍工廠へ供出されたものを、終戦後に米軍が持ち帰った。ジョージア州アトランタ市公園に置かれていたものが、横須賀浄土寺の所有物である事が判明して、昭和 36 年に浄土寺へ返還された。

【賛助会員募集】

よこすかシティガイド協会の活動に理解をお持ちで、当協会を後援していただける個人及び団体の賛助会員を募集しています。
年会費 個人 1 口 3,000 円・団体 1 口 5,000 円 詳細は電話 090-2663-6003（理事長 小舟 浩治）まで

2024 年度 4 月から 11 月までのガイドツアー予定

番号	実施日	企画ガイド名	見どころ	受付締切
2024-1	4/6(土)	朝夷奈切通を越えて鎌倉へ	朝夷奈切通ー鎌倉八幡宮	3/28(木)
2024-2	4/11(木)	昭和レトロな街並みの横須賀ぶらり旅	上町商店街散歩ー若松マーケット	4/4(木)
2024-3	4/19(金)	春爛漫の鎌倉道 怒田城跡から諏訪神社へ	怒田城跡ー安房口神社	4/11(木)
2024-4	4/23(火)	絶品のソフトクリームとつつじの丘を満喫	沢山池ー大田和つつじの丘ー東漸寺	4/16(火)
2024-5	5/9(木)	田浦近代化遺産めぐり	旧海軍工廠造兵部ー第二術科学校ー比与宇トンネル	4/3(水)
2024-6	5/20(月)	潮風に吹かれ野比海岸から花の国へ	武山不動前ーくりはま花の国	5/13(月)
2024-7	5/26(日) 予定	小網代の森から道寸祭りへ	小網代の森ー新井城址ー道寸まつり	5/17(金)
2024-8	6/1(土)	ケイワタバコの花との出会いへ	神武寺ー鷹取石切り出し跡	5/23(木)
2024-9	6/14(金)	三浦半島随一の棚田の風景に出会う旅	阿部倉の七不思議碑ー大楠山ー棚田	6/6(木)
2024-10	6/22(土)	初夏の鎌倉道 大津から衣笠までの名刹を巡る	妙真寺ー宝塔十字路ー光心寺	6/14(金)
2024-11	6/27(木)	海かぜの路を歩いてシップウォッチングを楽しむ	走水水源地公園ー観音崎園地	6/20(木)
2024-12	9/25(水)	初秋の鎌倉道 妙本寺から頼朝の夢永福寺跡へ	若宮大路幕府跡ー頼朝の墓ー鎌倉宮	9/18(水)
2024-13	10/5(土)	爽秋の鎌倉道 新善光寺から森戸神社へ	岡部・猪俣両将の墓ー森戸神社	9/26(木)
2024-14	10/13(日)	三崎から城ヶ島 文学と歴史の散歩道	見桃寺ー海南神社ー城ヶ島灯台	10/4(金)
2024-15	10/19(土)	東海道脇往還浦賀道を歩く	叶神社(西岸)ー浦賀奉行所跡	10/9(水)
2024-16	10/20(日) 10/27(日)	ワイ！フェスタおっぱまと夏島見学会	明治憲法記念碑ーYフェスタ会場	10/10(木)
2024-17	10/26(土)	坂本龍馬の妻お龍と横須賀	信楽寺ー最初/2/3番目居住地ー終焉の地	10/18(金)
2024-18	11/8(金)	東京湾要塞、観音崎砲台を巡る	第4砲台跡ー三軒家砲台跡	10/31(木)

申し込み方法については協会ホームページをご覧ください。

なお、集合・解散場所については変更もございます。

「よこすかシティガイド協会」ホームページ

<http://yokosuka.kankoh-guide.com/>、または右の QR コードから。



シティガイドとよこすか散歩 【開催日】毎週日曜日

予約受付：ご利用日の8日前18:00まで 先着順受付

コースA

港よこすかハイライトコース 募集 16 名

軍港、どぶ板通り、記念艦三笠など「これぞ横須賀」のスポットを楽しく解説します。

集合：午前8時50分（京急線）汐入駅改札前 ～ 解散：午前11時30分頃 三笠公園入口

コースB

観音崎へ！うみかぜ散歩コース 募集 8 名

東京湾の大型船、走水水源地、低砲台、走水神社、美術館を巡り観音崎まで歩くコースです。

集合：午前8時50分 京急線馬堀海岸駅改札前 ～ 解散：午後12時30分頃 観音崎公園内

亡年会を終えて

令和5年の忘年会を開催いたしました。コロナ禍の影響で実に4年ぶりでした。

来賓として上地克明市長を始め、日ごろよりご協力を頂いている各協力団体の方々も多く、出席いただきました。

会場ではそれぞれの丸テーブルを囲んで、来賓の皆様と会員が食事をしながら、この一年の活動を振り返り、新年に向けた新たな展望や期待を語り合いました。

今回、初めての余興として、横須賀川柳コンクールが行われました。これは西海岸部会のメンバーがガイド活動の経験から詠んだ川柳九十六句を、会場の全員が審査員となって、これぞと思う句に投票するというものです。

食事の後、投票結果の発表と表彰が行われました。入賞者には来賓ご本人の了解なく勝手に名前を拝借した賞が贈られました。

【優勝】勝手に市長賞

小松原いずみ さん

【第二位】勝手に三笠保存会賞

小栗より勝が偉いと文科省

藤本 勲 さん

【第三位】勝手にトライアングル賞
ナウマンは「今の人」かと孫が聞き

富澤 武夫 さん

【佳作】勝手に観光協会賞

ペルリ来て浦賀与力の株上がり

篠原 均 さん

この川柳コンクールの審査員として一票を投じられた上地市長から、「後日」本当の市長賞（横須賀地酒）が届けられたことを付け加えておきます。



恒例のビンゴゲームで全員が景品をもらった後のしめくりは、鎧兜で身を固めた衣笠部会のメンバーにより、三浦一族の歌の披露がありました。
参加していただいた皆様のご健康、ご活躍を祈念し、お開きとなりました。

新人ガイド養成研修会

今年度は二年毎に行っている会員募集の年。広報よこすか、神奈川県、まなびかんニュース、チラシ、フェイスブックなどに募集記事を載せることができ、二十五名の参加者を得ることができました。研修は昨年十月から今年三月まで、毎月二回、座学三回、実習九回の合計十二回の研修プログラムを組みました。さらに、十五名の研修生が何らかの仕事を持つていることから、全員が参加できるように、土曜日コースと日曜日コースを実施しました。そのおかげで、研修生は全ての研修を受けることができた半面、講師を務めた会員は同じ講義を二度繰り返すという負担を負うことになりました。



研修生(日曜コース)



研修生(土曜日コース)

三月二十四日にすべての研修プログラムが終了し、二十三名の方が研修を修了されました。修了式の日、当会に入会申し込みを受けましたが、二十人の方が入会されました。

修了式の終了後、入会を辞退された研修生が退場する時には、別れを惜しみ、再開を期して電話番号の交換をおこなうなど、卒業式のような雰囲気でした。それだけこの新人ガイド研修会が充実した内容だったと云えるでしょう。

【賛助会員募集】

よこすかシティガイド協会の活動に理解をお持ちで、当協会を後援していただける個人及び団体の賛助会員を募集しています。
年会費 個人1口3,000円・団体1口5,000円 詳細は電話090-2663-6003 (理事長 小舟 浩治) まで